

**2026年3月期（第74期）  
決算説明資料（速報版）**

**株式会社 マキヤ**

<https://www.makiya-group.co.jp>



## 第74期【連結】損益計算書

※売上高は過去最高額

	2025年3月期		2026年3月期		前期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	88,820	—	93,044	—	104.8%
売上総利益	21,088	23.7%	21,610	23.2%	102.5%
営業収益	89,448	—	93,673	—	104.7%
営業総利益	21,716	24.4%	22,239	23.9%	102.4%
販売費及び一般管理費	19,449	21.9%	20,106	21.6%	103.4%
営業利益	2,266	2.6%	2,133	2.3%	94.1%
経常利益	2,366	2.7%	2,374	2.6%	100.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,497	1.7%	1,470	1.6%	98.2%
1株当たり当期純利益	149.86円	—	147.05円	—	98.1%

- ① 売上高・・・「フード（食品）」部門は全業態が引き続き好調に推移、E C事業の売上増加により増収  
 食品⇒「加工食品」「日配食品」「生鮮食品」の全部門が引き続き好調に推移  
 非食品⇒リユース事業の好調や「ダイソー」新店の売上寄与があったものの若干の減収  
 E C事業⇒前期比8.8%増と伸長
- ② 販売費及び一般管理費・・・賃上げ等による人件費増、賃借していた不動産の取得による公租公課等の発生、  
 E C事業の販売手数料（売上変動費）の増により、前期比3.4%増
- ③ 経常利益・・・営業外収益の増加等により前期比0.3%増
- ④ 当期純利益・・・店舗建替えに伴う店舗閉鎖損失（特別損失）を102百万円計上等により前期比1.8%減

## 第74期【連結】売上分野別内訳

	2025年3月期		2026年3月期		前期比
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
加工食品	27,824	31.3%	29,308	31.5%	105.3%
日配食品	22,514	25.3%	23,909	25.7%	106.2%
生鮮食品	15,194	17.1%	16,201	17.4%	106.6%
HBC(ハルス&ビューティーケア)	5,628	6.4%	5,612	6.0%	99.7%
住関連商品	4,369	4.9%	4,050	4.4%	92.7%
生活関連商品	2,496	2.8%	2,421	2.6%	97.0%
その他の	3,689	4.2%	3,811	4.1%	103.3%
E C 事業	7,103	8.0%	7,727	8.3%	108.8%
合計	88,820	-	93,044	-	104.8%

## 第74期【連結】販売費及び一般管理費

	2025年3月期		2026年3月期		前期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
販売費	3,523	4.0%	3,785	4.1%	107.4%
人件費	7,644	8.6%	7,829	8.4%	102.4%
水道光熱費	1,481	1.7%	1,500	1.6%	101.3%
不動産賃借料	2,127	2.4%	2,055	2.2%	96.6%
その他の	4,673	5.3%	4,935	5.3%	105.6%
合計	19,449	21.9%	20,106	21.6%	103.4%

- ①販売費・・・新規開店に伴う一時経費の発生、E C事業の販売手数料（売上変動費）の増加
- ②不動産賃借料・・・新規開店による増加があったものの、既存店舗の不動産取得があったこと等による減少
- ③その他・・・賃借していた土地・建物の購入による公租公課等の発生があったこと等による増加

## 第74期【連結】貸借対照表

		2025年3月期末		2026年3月期末		前期末増減 (百万円)
		金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	
資産	流動資産	12,905	32.4%	11,831	29.0%	△1,074
	固定資産	26,921	67.6%	29,012	71.0%	+2,090
	資産合計	39,827	—	40,843	—	+1,016
負債・純資産	流動負債	12,743	32.0%	12,614	30.9%	△129
	固定負債	6,288	15.8%	5,827	14.3%	△461
	負債合計	19,032	47.8%	18,441	45.2%	△590
	純資産	20,795	52.2%	22,401	54.8%	+1,606
負債・純資産合計		39,827	—	40,843	—	+1,016
1株当たり純資産		2,080.90円	—	2,239.04円	—	+158.14円
PBR(株価純資産倍率)		0.51倍	—	0.54倍	—	+0.03倍

※PBRは決算期末現在の株価にて算定しております。

- ① 流動資産・・・賃借していた土地・建物の購入や新規出店等により現金及び預金が1,054百万円減少
- ② 固定資産・・・賃借していた土地・建物の購入や新規出店等により有形固定資産が2,429百万円増加
- ③ 流動負債・・・短期借入金が170百万円減少
- ④ 固定負債・・・リース債務が303百万円増加したものの、返済により長期借入金が731百万円減少
- ⑤ 純資産・・・自己資本比率は54.8%で1,606百万円増加

## 第74期【個別】損益計算書

	2025年3月期		2026年3月期		前期比
	金額(百万円)	売上比	金額(百万円)	売上比	
売上高	81,152	—	84,969	—	104.7%
売上総利益	17,758	21.9%	18,055	21.2%	101.7%
営業収益	81,821	—	85,640	—	104.7%
営業総利益	18,427	22.7%	18,725	22.0%	101.6%
販売費及び一般管理費	16,310	20.1%	16,794	19.8%	103.0%
営業利益	2,116	2.6%	1,931	2.3%	91.3%
経常利益	2,249	2.8%	2,146	2.5%	95.4%
当期純利益	1,497	1.8%	1,404	1.7%	93.8%

### 店舗政策

店舗名	年月	備考
フジエダ エスポット藤枝店	2025年4月	売場最新化、ダイソーの導入
イサワイド 業務スーパー石和井戸店	2025年4月	新規開店
フジチュウオウ ハードオフ富士中央店	2025年4月	ハードオフ富士店から移転
フジチュウオウ オフハウス富士中央店		新規開店
シズオカエキナン エスポット静岡駅南店	2025年9月	大規模改装、食品売場拡大
ハマキタ 業務スーパー浜北店	2025年10月	新規開店
スマツエキキタ エスポット沼津駅北店	2025年12月	売場最新化、ダイソーの導入
オダワラ エスポット小田原シティモール店	2025年12月	売場最新化
ミノ マミー三園店	2026年1月	店舗建替えのため休業、2026年12月の開店を予定
シミズ テンノウ エスポット清水天王店	2026年3月	売場最新化、ダイソーの導入
マツノ マミー松野店	2026年3月	ポテト松野店から業態変更して新規開店

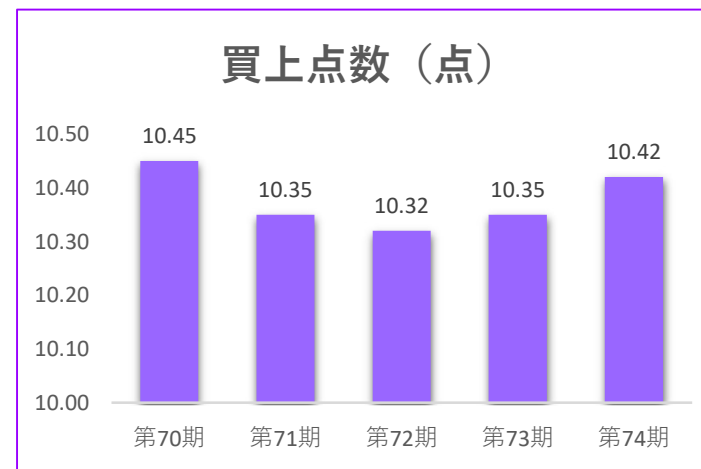
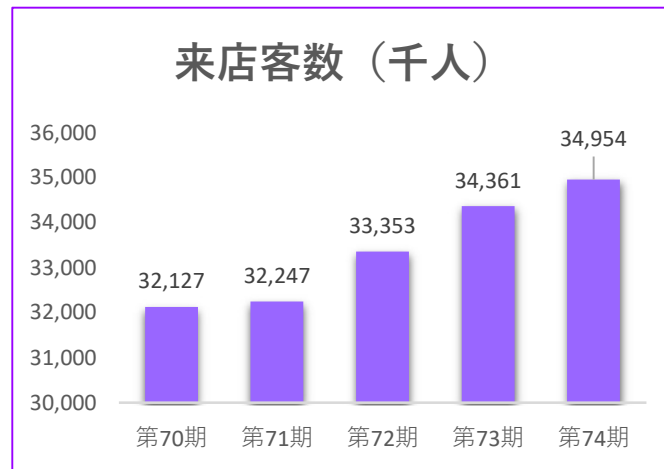
## 第74期 店舗情報

業 態	静岡県	神奈川県	埼玉県	山梨県	合 計	売上高 (百万円)	前期比
エ ス ポ ッ ト	16店	5店			21店	56,817	104.6%
ポ テ ト ・ マ ミ ー	13店				13店	11,427	101.0%
業 務 ス ー パ ー	37店	2店	7店	8店	54店	23,631	104.4%
ハ ー ド オ フ ※ 1	7店				7店	881	114.7%
エ ・ コ モ ー ド	2店	1店			3店	152	104.8%
ダ イ ソ ー	9店	3店	1店		13店	1,140	129.5%
合 計	84店	11店	8店	8店	111店	94,051	104.4%

※1.ハードオフ業態にはオフハウス業態及びホビーオフ業態を含んでおります。

※2.各業態の売上高は、前年比較情報等の精度を高めるため、収益認識会計基準適用前の数値にて表示しております。

## 来店客数及び買上点数の推移



## 第74期 主要な取り組み施策等

区分	主要な取り組み施策等
収益性の拡大	EDLP（エブリデイロープライス）の徹底と地域特性に応じた集客施策
	値引・廃棄ロス率の削減⇒前年比1.2%改善、食品廃棄率⇒前年比16.0%改善
	「品切れ」撲滅とフェイスUP・ボリューム陳列の徹底
	ダイソーの出店強化、エスポット店内に3店舗新規出店
	マキヤアプリカの推進、2027年3月期で売上高のプリペイド支払比率20%を目標
	EC事業（ネットモール）とのグループシナジー最大化への取り組み
人材投資 働き方改革	新卒社員の初任給UP（大卒初任給は20%増）、正社員賃上げ率6.6%UP
	作業改革と人時生産性の改善
	公益財団法人マキヤ奨学会の奨学生募集を増額及び増員 ⇒2025年度奨学金年間36万円（対前年20%増）、奨学生実績27名（対前年2名増）
CSR活動	災害発生時の本部を拠点とした地域住民への支援体制整備（産業用蓄電設備工事開始）
	震災被害地域への寄付
	太陽光パネルの設置（新規5店舗、全16店舗）による電力使用量の削減
	リユース事業（ハードオフ・オフハウス・ホビーオフ）の拡大（前年比14.7%増）
株主還元	第74期1株当たり年間配当金30円、第75期1株当たり年間配当金38円（予定）

## 第75期【連結】業績予想

	2027年3月期第2四半期（計画）			2027年3月期通期（計画）		
	金額(百万円)	売上比	前年同期比	金額(百万円)	売上比	前期比
売上高	46,900	-	103.0%	96,200	-	103.4%
売上総利益	10,755	22.9%	100.9%	22,180	23.1%	102.6%
営業収益	47,210	-	103.0%	96,800	-	103.3%
営業総利益	11,065	23.6%	100.8%	22,780	23.7%	102.4%
販売費及び一般管理費	10,255	21.9%	102.7%	20,630	21.4%	102.6%
営業利益	810	1.7%	82.1%	2,150	2.2%	100.8%
経常利益	873	1.9%	83.9%	2,380	2.5%	100.2%
当期純利益	550	1.2%	79.8%	1,500	1.6%	102.0%
1株当たり当期純利益	54.97円	-	-	149.92円	-	-
1株当たり配当金	19.00円	-	126.7%	38.00円	-	126.7%

※通期損益は増収、増益を計画

①売上高・売上総利益 ➡ 増加

- ・新店（ダイソー・業務スーパー・エスポットフードマーケット）の売上高寄与
- ・EDLPの徹底等の収益性の拡大施策による売上最大化
- ・E C事業の売上拡大（「売れ筋」商品の共同開拓・共同仕入・共同販売）

②販売費及び一般管理費 ➡ 増加

- ・人材投資による人件費の上昇
- ・原油高や原料の不足によるあらゆるコストの上昇

# マキヤグループを取り巻く環境

## 消費環境

可処分所得の減少

インフレ（物価高）で  
変わる消費マインド

## 社会環境

気候変動・自然災害

少子高齢化・人口減少

## 業界環境

競合出店の激化

価格競争の激化



## 経済環境

仕入原価コストの上昇（円安）

エネルギーコストの上昇

人件費コスト（賃金）の上昇

建設コストの大幅な上昇

## 経営理念

お客様の「毎日の生活」を、  
より豊かに、楽しく、  
健康で、快適にする、  
「より良い商品」を、  
「安心の価格（価値価格の安さ）」と  
「温かいサービス」でご提供し、  
社会に貢献する、  
「働き易い、高収益企業」になる！

## 2025年3月期～2027年3月期 中期経営取組施策

### 収益性の拡大

売上高の拡大 (1,000億円)  
経常利益率の改善

### 資本効率の向上

ROE (自己資本利益率)  
の改善策

### 株主還元の充実

配当性向25%以上・DOE  
(自己資本配当率) の改善策

#### 施策開始前 2024年3月期 実績

売上高 767億円  
経常利益率 3.1%

ROE (自己資本利益率)  
7.8%

年間配当金 20.0円  
配当性向 13.7% DOE 1.0%

#### 当期 2026年3月期 実績

売上高 930億円  
経常利益率 2.6%

ROE (自己資本利益率)  
6.8%

年間配当金 30.0円  
配当性向 20.4% DOE 1.3%

#### 来期 2027年3月期 予想数値

売上高 962億円  
経常利益率 2.5%

ROE (自己資本利益率)  
6.5%

年間配当金 38.0円  
配当性向 25.3% DOE 1.6%



# マキヤグループ makiya group



※業績予想等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。